

第4回定例会

第4回定例会は、12月10日から17日の8日間の会期で開催し、上遠野町長から専決処分1件・条例改正・制定等5件・条例廃止1件・契約の締結1件・補正予算7件・人事案件2件が上程されました。令和元年度一般会計補正予算については議員から修正案が提出され、修正案を可決、その他の議案についてはすべて原案のとおり可決・同意しました。また、陳情2件、報告30件がありました。

専決処分

承認

▽専決処分第7号（令和元年度城里町一般会計補正予算第5号）の承認を求めることについて

追加補正額

1, 922万円

予算総額

113億35万5千円

条例改正・制定等

可決

▽城里町公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

（事業計画の拡大により、新たな地区に負担金を賦課するにあたり、第4負担区を設けるもの）

▽成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について

町条例の一部を改正

（成年被後見人等の人権が尊重され、不当な差別をされないよう、欠格条

項の文言を削除するもの）

▽地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について

町条例の一部を改正

（嘱託職員、臨時職員、非常勤特別職の一部が会計年度任用職員に移行することから、任用、勤務条件等に関し必要な事項、引用条項等を改正するもの）

▽城里町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について

町条例の制定

（会計年度任用職員の給与、費用弁償、手当等の支給に関し必要な事項を定めるもの）

反対討論

藤咲 美美子 議員

この条例は「非正規」という名称はなくなったものの、非正規職員に対する法的な根拠を与え固定化し推進していくことに繋がりがかねないもの。第2は、任用期間の限度を3年まで5年までと定めると、労基法すら無視する権利までなくなる制度であり、雇止めにつながる。第3は、会計年度任用職員への給付について、フルタイムは給料、各種手当支給対象になるが、パートタイマーは報酬、期末手当のみ。正規の公務員を減らす条例には賛成できない。

▽城里町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の制定について

町条例の制定

（給与、人事評価、任免及び職員数に関する状況等11項目のほか、公平委員会の業務状況について翌年度の2月末日までに公表するよう規定するもの）

条例廃止

可決

▽城里町農業集落排水事業債償還準備基金条例を廃止する条例について

町条例の廃止

（農業集落排水事業推進交付金を積み立てていたが、交付が終了したため、町条例を廃止するもの）

契約の締結

可決

▽城里町衛生センター延命
化工事の契約

増税分を増額変更するもの
変更請負金額

4億9,005万円

変更による増額

891万円

契約の相手方

東京都港区港南1丁目
7番18号
水ingエンジニアリング

株式会社 首都圏支店

契約方法

随意契約



城里町衛生センター

補正予算

可決

▽令和元年度城里町一般会
計補正予算(第6号)に
ついて

(8名の議員より修正案
が提出され、可決)

追加補正額(修正前)

1億5,251万4千円

修正内容

衛生費の自動車購入費用
等を削除

△1,440万円

令和2年4月1日から契
約の履行をしなければ業
務に支障が生じるものに
ついて設定する34件の債
務負担行為のうち、以下
の4件を削除

・城里町地域活性化イベ
ン
ト等補助

・江戸川区都市交流田植え
稲刈り体験事業補助

・城里町七会町民センタ
ー
グラウンド維持管理業務

・地域おこし協力隊事業

追加補正額

1億3,811万4千円

総額

1億4億3,846万9千円

▽令和元年度城里町国民健
康保険特別会計補正予算
(第2号)について

(事業勘定)

追加補正額

1,100万円

予算総額

23億3,999万2千円

令和2年4月1日から契
約の履行をしなければ業
務に支障が生じるものに
ついて2件の債務負担行
為を設定するもの

▽令和元年度城里町後期高
齢者医療特別会計補正予
算(第2号)について

令和2年4月1日から契
約の履行をしなければ業
務に支障が生じるものに
ついて2件の債務負担行
為を設定するもの

令和2年4月1日から契
約の履行をしなければ業
務に支障が生じるものに
ついて1件の債務負担行
為を設定するもの

▽令和元年度城里町介護保
険特別会計補正予算(第
2号)について

令和2年4月1日から契
約の履行をしなければ業
務に支障が生じるものに
ついて2件の債務負担行
為を設定するもの

▽令和元年度城里町公共
水道事業特別会計補正予
算(第4号)について

令和元年4月1日から契
約の履行をしなければ業
務に支障が生じるものに
ついて1件の債務負担行
為を設定するもの

▽令和元年度城里町農業集
落排水事業特別会計補正
予算(第2号)について

令和元年4月1日から契
約の履行をしなければ業
務に支障が生じるものに
ついて1件の債務負担行
為を設定するもの

令和元年4月1日から契
約の履行をしなければ業
務に支障が生じるものに
ついて1件の債務負担行
為を設定するもの

▽令和元年度城里町水道事
業会計補正予算(第2号)
について

(収益的収入及び支出)
補正額

△2,430万円

収入支出予定額

7億3,140万6千円

令和元年4月1日から契
約の履行をしなければ業
務に支障が生じるものに
ついて2件の債務負担行
為を設定するもの



石塚浄水場

人事

同意

▽城里町政治倫理審査委員会
員の選任につき同意を求
めることについて

次の方の選任に同意しま
した。

- 松村 孝氏(つくば市)
 - 江幡 幸子氏(石塚)
 - 横倉 好夫氏(石塚)
 - 小幡 利克氏(粟)
 - 和田 雅治氏(阿波山)
 - 川又 重光氏(塩子)
- 令和元年12月20日から2
年間。

可決

▽人権擁護委員の推薦につ
いて

次の方の推薦を可決しま
した。

- 久保田 殿司氏(上青山)
- 松崎 忍氏(増井)
- 小山 まり子氏(那珂西)

委嘱された日から3年
間。

陳情

採択

▽国道123号線沿い(城
里町那珂西)振動に関す
る陳情

▽ライドシェアの導入に反

対し、タクシー等の公共
交通を維持・活性化する
施策推進を求める意見書
の提出を求める陳情

発議

可決

▽ライドシェアの導入に反
対し、タクシー等の公共
交通を維持・活性化する
施策推進を求める意見書
衆議院議長、参議院議長、
内閣総理大臣、総務大
臣、国土交通大臣、内閣
府特命担当大臣(規制改
革)へ意見書を提出しま
した。

発議第6号

杉山議員に対する議員
辞職勧告決議について



提出者

関 誠一郎 議員

賛同者

阿久津 大則 議員
河原井 一介 議員
藤咲部 純子 議員
猿田 美純 議員
加藤 正純 議員
桜井 和子 議員

2012年(平成24年)頃から、インターネット投稿サイト上に城里町議会議員の誹
謗中傷の書き込みが始まり、その後7年間ものあいだ、ずっと誹謗中傷の書き込みが
続いていた。

小坏孝議員が議長になってから、小坏議長に対する誹謗中傷が増え、その異常さに
身の危険を感じた小坏議長は、昨年、インターネット投稿サイトに開示請求をしたと
ころNTTドコモからの書き込みであると判明した。

次に、そのNTTドコモに対し、書き込み者の開示請求の訴えを起こしたところ、令
和元年7月8日に東京地方裁判所にて名誉棄損であると認められ勝訴したところであ
る。

この判決により、令和元年7月25日にNTTドコモは書き込み者の情報開示に応じ、
茨城県東茨城郡城里町大字粟412の杉山清議員の氏名が開示されたものである。

昨今、インターネットでの誹謗中傷が社会問題となっている。

2019年1月に、大分県宇佐市では、インターネットの掲示板で同僚の市議会議員
を中傷したとして、宇佐市の市議が名誉毀損の疑いで書類送検され辞職した事件があ
った。

また、2019年8月、常磐自動車道で起きた「あおり運転事件」で、無関係の女性
を犯人扱いし、ネットに書き込みをし、名誉棄損で訴えられていた豊田市の市議会
も辞職している。

インターネットは世界に発信されている。投稿された記事は、城里町だけでなく、
世界に訴えていたことになり、今も書き込みは残っている。

我々、議会議員は選挙で選ばれた公人であり、町民の見本とならなくてはならない
立場である。

よって、我々は杉山清議員に対し、東京地方裁判所の判決で「杉山清」の名前が開
示された事実を重く受け止め、直ちに議員辞職するよう強く求めるものである。

以上、城里町議会として、杉山清議員の議員辞職勧告を決議する。

令和元年12月17日

茨城県東茨城郡城里町議会